

楽友会フロイデ 7月例会

石岡 千弘 ピアノ・リサイタル

～ シューベルトから後期ロマン派まで ～



Program

シューマン：アラベスク ハ長調 Op. 18

ショパン：舟歌 嬰へ長調 Op. 60

シューベルト：即興曲 変ト長調 Op. 90-3

即興曲 変イ長調 Op. 90-4

ショパン：バラード第1番 ト短調 Op. 23

ボルトキエヴィチ：アンデルセン童話より—音楽の絵本— Op. 30

〈エンドウ豆の上のお姫様〉

〈みにくいアヒルの子〉

エレジー 嬰ハ長調 Op. 46

ショパン：ピアノ・ソナタ第3番 口短調 Op. 58

演奏曲目は当日変更になる場合がございます

石岡 千弘 / ピアノ Chihiko Ishioka / Piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て、2001年東京藝術大学音楽学部を首席で卒業、併せて安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。文化庁芸術家在外派遣研修員としてジュリアード音楽院に学び、2004年修士号を取得。帰国後の2006年、東京藝術大学大学院修士課程を修了。また2017年には、東京音楽大学大学院博士後期課程を修了。セルゲイ・ボルトキエヴィチの演奏と論文によって、博士号を取得。現在、東京音楽大学にて講師を務めている。1997年第66回日本音楽コンクール第2位(1位なし)、併せて井口賞、河合賞受賞。2000年第1回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA 第1位、第46回マリア・カナルス国際コンクール名誉賞受賞。2001年藝大定期『新卒業生紹介演奏会』のソリストに選ばれ、そのライブ録音が大学広報用CDとなる。2004年ニューヨークにてソロ・リサイタルを行う。第55回ヴィオッティ国際音楽コンクールにてファイナリスト及びディプロマ受賞。2008年には国際交流基金の日本文化紹介派遣事業として、ヴァイオリンの小林武史氏とともにブラジルを訪問し、ベレン(全ブラジル芸術週間に参加)及びサルバドールの2都市におけるリサイタルに出演。2011年にボルトキエヴィチのピアノ協奏曲を、また2013年にはガルタのピアノ協奏曲を日本初演。これまで東京交響楽団、サンレモ交響楽団、藝大フィルハーモニアなど多数のオーケストラと共演。ピアノを角野裕、岡田敦子、石井克典、迫昭嘉、故ハリーナ・ツェルニー＝ステファンスカ、故ハーバート・ステッセンの各氏に、室内楽を渡辺健二、故ジェイコブ・ラタイナーの各氏に師事。(社)全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員、JPTA日本ピアノ教育連盟会員。

2017.7.23 日

14:00開演 (13:30開場)

会費：3,000円 (学生：2,000円)

南麻布セントレホール

東京都港区南麻布4-12-25 南麻布セントレ3F Tel: 03-5791-3070

<http://www.centre-hall.com/> info@sms-centrehall.com

Access

電車をご利用の場合：

東京メトロ日比谷線
「広尾駅」1番出口より徒歩6分

バスをご利用の場合：

渋谷駅前より 都06新橋駅前行
目黒駅前より
黒77千駄ヶ谷駅前行
目黒駅前より 橋86新橋駅前行
品川駅高輪口より
品97新宿駅西口行

信濃町駅前より

品97品川駅高輪口行
新橋駅前より 都06渋谷駅前行
新橋駅前より 橋86目黒駅前行
千駄ヶ谷駅前行
黒77目黒駅前行
いずれも「天現寺橋」下車



【主催】楽友会フロイデ

【協賛】

SMS

Support Music Society

一般社団法人 サポート ミュージック ソサイエティ